

予選リーグ組み合わせ抽選の方針と方法

【方針】

- (1) 可能な範囲で同じ所属先のチームが同じ予選グループにならないよう指定枠（次ページ参照）を設ける。

同じ所属先とは、

- ① 学校（阿南高専，高松高専，徳島大学，徳島文理大学）
- ② 学部等（大学院，工学部，人間生活学部，創成学習開発センター）
- ③ 指導教員（加治先生，釜野先生，河田先生，日下先生，太良尾先生，福光先生，安野（恵）先生，安野（卓）先生）

※ ①，②，③の順に優先する。

- (2) 指定枠へのチームの割り当ては抽選により行う。
- (3) 所属先ごとの抽選は，前回大会（SMART2007）の成績順に行う。
（徳島文理大学 → 高松高専 → 徳島大学 → 阿南高専）

【方法】

上記の方針に基づいて以下の手順で組み合わせ抽選を行う。

- (1) 抽選順位 1 位：徳島文理大学
- ① 福光先生が指導されている 3 チームを抽選によりグループ A，B，C に割り当てる。
 - ② 河田先生が指導されている 2 チームを抽選によりグループ A，B，C のうち 2 つのグループに割り当てる。
 - ③ 加治先生が指導されている 2 チームのうち 1 チームを河田先生が指導されている 2 チームが割り当てられていないグループに割り当てる。
 - ④ 加治先生が指導されている残り 1 チームを抽選により河田先生が指導されている 2 チームが割り当てられたグループのいずれかに割り当てる。
- (2) 抽選順位 2 位：高松高専
- ① 太良尾先生が指導されている 1 チームを抽選によりグループ A，B，C のいずれかに割り当てる。
- (3) 抽選順位 3 位：徳島大学
- ① 安野（卓）先生が指導されている工学部所属の 6 チームを抽選によりグループ A，B，C にそれぞれ 2 チームずつ割り当てる。
 - ② 日下先生が指導されている 1 チームを抽選により高松高専が割り当てられていない 2 つのグループのうちいずれかに割り当てる。
 - ③ 安野先生が指導されている残りの 1 チームを高松高専と日下先生が指導されているチームが割り当てられていないグループに割り当てる。
- (4) 抽選順位 4 位：阿南高専
- ① 釜野先生が指導されている 3 チームを抽選によりグループ A，B，C に割り当てる。
 - ② 安野（恵）先生が指導されている 2 チームを抽選により残ったグループに割り当てる。

【指定枠】

以下は、現時点で確定している所属先ごとの指定枠を示しています。

	1	2	3	4	5	6	7
グループA	文理大	文理大	徳島大	徳島大	阿南高専	(ア)	
グループB	文理大	文理大	徳島大	徳島大	阿南高専	(イ)	
グループC	文理大	文理大	徳島大	徳島大	阿南高専	(ウ)	

(ア)、(イ)、(ウ)は、以下に示す5つのうちいずれかが入ります。

- 高松高専，文理大
- 徳島大，阿南高専
- 高松高専，徳島大
- 文理大，阿南高専
- 高松高専，阿南高専